

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部企画課 林 TEL:03-6758-8033
広報担当： 総務部広報課 西川 TEL:03-6758-8106

むつ小川原国家石油備蓄基地における 流出油防除訓練の実施について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:河野博文)が国から委託を受けて管理しているむつ小川原国家石油備蓄基地(青森県下北郡六ヶ所村、以下「むつ小川原基地」)作業船管理場において、7月31日、平成26年度むつ小川原港流出油防除訓練が実施されました。

本訓練は、八戸海上保安部、北部上北広域事務組合消防本部、六ヶ所村他、全 20 機関により合同で実施され、人員約 150 名の参加により、むつ小川原港内の作業船管理場及びその周辺において、「むつ小川原港の一点係留ブイバースに着標態勢中の大型タンカーに小型貨物船が衝突し、タンカーが破損、大量の原油が海上に流出した」との想定のもと、下記の項目にわたり行いました。

- (1) 情報伝達、総合訓練調整本部の設置、各種船艇、資機材、人員等の動員
- (2) 流出油の防除活動(オイルフェンス展張、油回収船による流出油回収、漂着油の除去作業等)
- (3) 事故船舶で発生した火災の消火活動
- (4) 負傷乗組員の救助・搬送、他

訓練当日は朝から快晴に恵まれ、予定通り、事故発生の情報伝達、総合訓練調整本部の設置等を経て、八戸海上保安部の巡視船「まべち」、巡視艇「むつぎく」の他、むつ基地所属の第一たかほこ丸(作業船)、第二たかほこ丸(オイルフェンス展張船)、地元漁協船舶等が港内に出動してオイルフェンス展張、油回収作業等を行いました。また陸上では、岸壁に漂着した油を除去するため、六ヶ所村消防団ジェットシューター隊が出動し、最後に一斉放水による消火活動、負傷した乗組員の救助・搬送活動を行い、無事訓練を終了しました。

【むつ小川原国家石油備蓄基地の概要】

同基地は昭和 60(1985)年 9 月に完成した、わが国で最初の国家石油備蓄基地です。貯蔵基地内に 51 基の原油タンクを有しており、現在、約 496 万キロリットルの原油を備蓄しています。

http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_007-02.html



総合訓練調整本部



オイルフェンス展張



防除資機材の搬出、受渡し



船舶による流出油の防除措置



第一、第二たかほこ丸による消火活動



負傷者の救助・搬送(港内)